

支 所 経 営 方 針

平成19年度

薩摩川内市

支所名	東郷支所	支所長名	山口 徹
-----	------	------	------

部 局 内 の 経 営 資 源	支所関連の 主な予算	3億円		
	構成人員	職員	嘱託	計
		55人	18人	73人

支所の使命 (組織の存在価値)	<p>東郷支所の使命は、東郷地域の特色を活かしつつ、住民の福祉の向上、安心・安全、生活の向上を図ることである。</p> <p>コミュニティ活動の支援強化により、住民参加・住民協働によるまちづくりを目指す。 災害等に強い防災・防犯体制の充実を目指す。 農業振興の推進と果樹園芸等の振興を目指す。 地域の特性を活かした教育・文化のまちづくりを目指す。 各種窓口業務機能の充実・強化と住民の利便性・サービスの向上を目指す。 行政情報の共有化の向上により、地域住民へ適正・迅速な情報提供ができるよう目指す。</p>	組織目標像	<p>【組織の目標像】</p> <p>コミュニティ活動への各担当課の支援・連携による、住民参加・住民協働体制の強化 職員の地域認知度の向上を図り、危険地点等の把握による、防災・防犯の強化と自主防災組織の育成・指導 「フルーツの里 東郷」の更なる振興及び情報発信 人形浄瑠璃の、国「重要無形民俗文化財」指定に向けての支援活動 各種窓口業務において、窓口でのさわやかな対応とサービス精神の発揮 地域住民へのきめ細やかな情報提供と職員の自主・自発性を活かした情報収集・発信能力の向上</p>
--------------------	---	-------	--

平成19年度の重点事項と目標達成に向けた主な取組内容

重点事項	具体的な成果目標(めざそう値)	具体的な取組内容	進捗状況(年度中間)
コミュニティ活動の支援	・各コミュニティ協議会との連絡体制の強化	コミ協主事との連絡会の開催 指定管理施設の管理指導	定期的(月1回)に連絡会・政策(コミ支援)の研修会を開催。 指定管理(収納事務)業務の勉強会実施。
安全・安心のまちづくり推進	・防災・防犯体制の整備・充実 ・自主防災組織の組織率(100%)	自主防災組織の組織化と訓練の実施 防犯体制の強化	43自治会中39自治会が組織化。未組織自治会の組織化と訓練等の実施の推進。 各課交代で、防犯パトロールを実施。
防災に強い体制づくり	・川内川激特事業の早期着工・完成	ナナフミ災害時浸水地区(五社下・南瀬)については、早期整備の促進	五社下説明会済(9月) ・一部工事着手(司野・五社下) ・南瀬説明会10月実施

支 所 経 営 方 針

平成 1 9 年度

薩摩川内市

	・林地荒廃防止対策事業の年度内完成	斧淵・南瀬地区の山腹崩壊地については、年度内完成を推進	斧淵 7/13 契約, 進捗 27%, 工期 20 年 2 月 南瀬 7/13 契約, 進捗 50%, 工期 20 年 2 月
農林業振興の推進	・「フルーツの里 東郷」果樹振興の推進 ・農事組合法人(元気ふじかわ)による積極的な農地集積の推進 ・農地・水・環境保全向上対策事業推進(5地区: 282ha)	東郷文弥節人形浄瑠璃観劇と観光振興事業(ぶどう・みかん・いちご狩り)とのバスツアーによる, 地域興しの推進 農事組合法人による農地の集団化推進及び農用地利用改善の強化 山田地区の法人化への推進 各関係団体との連携のもと, 農地の保全向上の推進・指導	市内旅行パック造成事業のぶどう狩り 7/28.29(日帰り 88 名, 1泊 2日 22 名)に実施済, 11/24.25 みかん狩りと人形浄瑠璃観劇実施予定, いちご狩り 20 年 3 月予定 元気ふじかわによる農地集団化の推進 面積 9ha 農事組合法人やまだ 9/3 設立認可。10/6 事務所開き。 5 地区での自主的取り組み, 9 月現地調査, 今後推進・指導の実施
人形浄瑠璃の振興	・人形浄瑠璃「重要無形民俗文化財」国指定へ向けての取組の強化	公演等の支援・協力 人形浄瑠璃保存会との連携・協力	公民館講座「人形浄瑠璃講座」等の開催。 ・人形浄瑠璃講座 参加者 20 名 毎月 2 回第 2,4 木曜日午後 8 時 ・子ども人形浄瑠璃講座 参加者 19 名 毎月 2 回第 2,4 金曜日午後 7 時
さわやかな窓口対応	・待ち時間の短縮(要望の適切な把握)	親切的な声かけ・挨拶の励行 グループ員の業務の共有による待ち時間の短縮	窓口対応はスムーズに行われている。 事務の共有化により簡易業務は, 誰でも対応出来る。
健康づくりの促進	・生活習慣病予防と早期発見	健康診査, 健康教育等の推進・強化のための受診申込みの広報の徹底	町内放送, 支所広報紙, 訪問, サロン, チラシ配布等で呼びかけを実施。 健康推進員研修会で呼びかけを依頼。 申込者に対する受診率は 92.1%。
環境美化の推進	・ポイ捨ての未然防止	環境美化推進員との連携の強化	推進員と連携して看板 1 基を設置。1カ所を重点観察地点に設定。 各地区, 毎月 2 回以上のパトロールを実施。
道路網維持整備の充実	・市道・農道・林道の開設・改良 舗装等の早期整備	市道斧淵中央線・南瀬中央線の早期整備 林道津田鬼川内線開設 他 3 線	斧淵中央線 11 月, 南瀬中央線 12 月発注予定 林道津田鬼川内線 10 月, 永山線 11 月,

平成19年度

支 所 経 営 方 針

薩摩川内市

			市道斧淵中央線 11 月発注予定，農道樋牟礼線 9 月発注済。
地籍調査事業の推進	・ 20 年度調査完了予定の事業推進。(19 年度末予定：98%)	調査完了地区の迅速な事務処理 18 年度未境界地の早期確定	17 年度分(20 年 1 月)法務局へ送致予定 18 年度未境界地確定処理中。 19 年度調査は現地調査終了，現在事務処理中。
行政情報の共有化の向上及び伝達体制の確保	・ 各職員による情報収集 ・ 支所内会議・課内会議の週 1 回の実施	職員ポータルシステムでの情報の確認の徹底 部長・支所長会議 支所内会議 課内会議による情報伝達	円滑な情報伝達が行われている。 課内会議を実施している。更なる課内・グループ内の連携強化が必要。 地域住民へのきめ細かな情報の提供。 教育広報紙「まなびの窓」の発行。 発行回数：4 回 発行部数：2,400 部/回
年度末の達成状況【主な実績】			